

目次		3. 1. 1 実験方法	・・・27
第1章 序論		3. 1. 2 実験結果	
1. 1 研究背景	・・・3	3. 1. 2. 1 測定サンプル1	・・・28
1. 2 月面環境について	・・・3	3. 1. 2. 2 測定サンプル2	・・・31
1. 2. 1 微粒子の性質	・・・5	3. 1. 3 帯電量の見積もり	・・・41
1. 3 月面帯電/ダスト浮遊現象	・・・6	3. 2 ダストの浮遊電位測定1	・・・43
1. 4 研究目的	・・・8	3. 2. 1 実験方法	・・・44
1. 5 研究動向	・・・8	3. 2. 2 実験結果	
第2章 研究方法		3. 2. 2. 1 サンプル1	・・・44
2. 1 実験装置		3. 2. 2. 2 サンプル2	・・・50
2. 1. 1 真空チャンバー	・・・16	3. 2. 2. 3 サンプル3	・・・52
2. 1. 2 表面電位計	・・・17	3. 3 ダストの浮遊電位測定2	・・・55
2. 1. 3 電子銃	・・・18	3. 3. 1 実験方法	・・・55
2. 1. 4 電子発生装置	・・・18	3. 3. 2 実験結果	
2. 1. 5 高速カメラ	・・・19	3. 3. 2. 1 サンプル1	・・・56
2. 1. 6 長距離顕微鏡	・・・21	3. 3. 2. 2 レゴリスシミュラント	・・・65
2. 2 実験サンプル		第4章 浮上閾値電圧の導出	
2. 2. 1 ガラスビーズ	・・・21	4. 1 帯電量の比較	・・・68
2. 2. 2 ガラス板	・・・23	4. 2 浮上閾値電圧の導出	・・・69
2. 2. 3 レゴリスシミュラント	・・・23	第5章 結論	
2. 3 表面電位測定		5. 1 総括	・・・73
2. 3. 1 実験原理	・・・24	5. 2 今後の課題	・・・73
2. 4 ダスト浮遊実験		参考文献	
2. 4. 1 実験原理	・・・24	謝辞	
第3章 実験結果			
3. 1 表面電位測定	・・・25		

全文を希望の方は「cho アット [ele.kyutech.ac.jp](mailto:ele.kyutech.ac.jp)」までご連絡下さい